

原料費調整制度に基づく  
平成23年12月のガス料金について  
(栃尾地区)

平成23年10月28日  
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づいて平成23年12月検針分に適用される従量料金単価の見直しを行いました。

その結果、別紙のとおり、平成23年11月検針分に比べて従量料金単価を1m<sup>3</sup>あたり0.24円(税込)引き上げさせていただくこととなりました。

月間のガスご使用量が45m<sup>3</sup>の標準的なご家庭で、平成23年11月適用料金と比べて1カ月あたり11円(税込)の引き上げとなります。

今回のガス料金の調整は、平成23年7月～9月のLNG平均価格(貿易統計値)により算定された平均原料価格が、前期(平成23年6月～8月)より上がったことによるものです。

なお、平成23年12月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ(検針票)」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

<問い合わせ先>  
北陸ガス株式会社  
総合企画グループ 担当 渋谷  
TEL 025-245-2214

<別紙>

## 料金表（平成23年12月）

- 供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・Cいずれかの料金表が適用されます）

平成23年11月に適用される従量料金単価と比較した場合、1m<sup>3</sup>あたり0.24円（税込）の引き上げとなります。

なお、基準従量料金単価に対して、+3.19円（税込）調整して料金を算定いたします。  
また、基本料金は変わりません。

○栃尾地区（42.0メガジュール/m<sup>3</sup>） （税込）

	月間使用量区分	基本料金（月額）	従量料金（1m <sup>3</sup> につき）
料金表A	0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> まで	651.00円	98.96円
料金表B	24m <sup>3</sup> 超～249m <sup>3</sup> まで	693.00円	97.28円
料金表C	249m <sup>3</sup> 超～	1,120.35円	95.56円

### 【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価

（上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

## 標準家庭における影響

（税込）

ご使用量	平成23年12月料金	平成23年11月料金	増減額	増減率
45m <sup>3</sup>	5,070円	5,059円	+11円	+0.22%

※標準家庭のガスご使用量は、当社におけるご家庭1件・1カ月あたり平均（平成18年度～22年度の5年間平均）に基づいております。

## 平均原料価格と調整単位料金の算定について

	平成23年7月～9月原料価格	平成23年6月～8月原料価格	基準原料価格
LNG平均価格（貿易統計値）	66,150円/t	64,750円/t	51,520円/t
平均原料価格	18,520円/t	18,130円/t	14,430円/t

### ■平均原料価格の算定

平均原料価格 = LNG平均価格（平成23年7月～9月貿易統計値） × 0.2800  
= 66,150円/t × 0.2800  
= 18,522.000円/t  
↓（10円未満四捨五入）  
18,520円/t

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}\text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 18,520\text{円/t} - 14,430\text{円/t} \\ &= 4,090\text{円/t} \\ &\quad \downarrow (\text{100円未満切捨て}) \\ &= 4,000\text{円/t}\end{aligned}$$

■調整額(1 m<sup>3</sup>あたり)の算定

$$\begin{aligned}\text{調整額} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= 4,000\text{円} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times 1.05 \\ &= 3.19200\text{円} \\ &\quad \downarrow (\text{小数点第3位以下の端数は切り捨て}) \\ &= 3.19\text{円/m}^3\end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を1 m<sup>3</sup>あたり0.0798円(0.076円に1.05(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

上記計算の結果、

- 基準従量料金単価に対し、1 m<sup>3</sup>あたり+3.19円(税込)調整します。
- 平成23年11月に適用される従量料金単価と比較した場合、1 m<sup>3</sup>あたり0.24円(税込)の引き上げとなります。